

仙台塩釜港石巻港区の防災機能強化に関する要望

要望の要旨

大規模災害時の支援物資輸送など、港湾が担う防災機能は非常に重要であることから、防災拠点としての機能強化のため、仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区への耐震強化岸壁及び同背後地の荷捌き施設等の整備推進、さらには今後予測されている災害等により、京浜港をはじめとした他地域の港湾が被災した際、石巻港がその機能を分担することができるよう、港湾機能の強化について要望します。

要望の理由

全ての方々が安心して港を利用するための環境整備のほか、東日本大震災を教訓とし、有事の際には防災拠点としての機能を併せ持つ「災害に強いみなとづくり」の実現が強く求められております。

大規模災害時、港湾は、支援部隊の受入、緊急救援物資の輸送拠点等、防災拠点としての重要な役割を担うこととなり、

そのためにも早期の耐震強化岸壁の整備が必要となります。

また、今後高い確率で「首都直下型」や「南海トラフ」等の大規模地震が予測されておりますが、発生した際に、我が国の経済・産業活動を低下させることのないよう被災港湾の機能を他の港湾が分担することが重要となります。

よって、仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区への耐震強化岸壁及び同背後地の荷捌き施設等の整備推進、さらには京浜港をはじめとした他地域の港湾が被災した際、被災港湾の機能分担を果たせるよう仙台塩釜港石巻港区の港湾機能の強化について強く要望するものです。